

## 秋田大学高等教育グローバルセンター専任教員公募要項

1. 職名・員数 助教 1名
2. 所 属 秋田大学高等教育グローバルセンター  
※2019年4月1日に秋田大学国際交流センターと秋田大学教育推進総合センターが統合され、新たに設置されます。
3. 職務内容
  - (1) 在学生の海外派遣支援
  - (2) 日本人・外国人留学生に対する教育
  - (3) 国際交流関係プログラムの運営
  - (4) 全学共通教育に関する企画・運営・改善
  - (5) その他センター長が命ずる業務
4. 待 遇 年俸制（国立大学法人秋田大学の定める規程による。）
5. 勤務形態 常勤（任期5年、ただし任期については審査を経て更新することがある。）
6. 応募資格 次の（1）から（4）のいずれにも該当する者
  - (1) 博士の学位を有する者、またはこれと同等の優れた研究業績を有する者
  - (2) 国際交流（本学学生の海外留学支援を含む。）並びに教育プログラム等に関する企画・立案・運営を行う能力を有する者  
※日本語教育の経験がある者が望ましい。
  - (3) 上記職務を遂行するための英語の運用能力を有し、英語で授業ができること。
  - (4) 着任後は、秋田市またはその近郊に居住することができること。
7. 採用予定日 2019年10月1日（火）（可能であれば9月の早い時期が望ましい。）
8. 応募書類
  - (1) 履歴書 1通（所定様式※）
  - (2) 研究業績一覧（主要な3編に○印をつける）1通（所定様式※）  
※ホームページからダウンロードしてください。  
[http://www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/in\\_koubo.html](http://www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/in_koubo.html)
  - (3) 主要業績（上記（2）で○印をつけた著書または論文）の別刷またはコピー各1部  
それぞれに日本語で400字程度の概要を添付すること。
  - (4) 教育業績一覧 1通（書式自由）  
※教育活動を行った所属機関、勤務形態、期間、週当たり担当時間数等を詳細に記入してください。
  - (5) 国際交流活動歴一覧 1通（書式自由）
  - (6) 英語能力を客観的に証明できる書類 1通（書式自由）
  - (7) これまでの教育研究の概要 1通（日本語2,000字程度）
  - (8) 秋田大学着任後の抱負 1通（英語1,000ワード程度）
  - (9) 学位取得証明書または最終学歴を証明する書類 1通
  - (10) 出身大学の教授（指導教員）又は所属学会の委員などによる推薦書1通と応募者に関する問い合わせが可能な2名の方の連絡先（所定様式※）  
※ホームページからダウンロードしてください。  
[http://www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/in\\_koubo.html](http://www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/in_koubo.html)

9. 応募締切 2019年5月31日(金)【必着】

10. 選考方法

第一次審査 書類審査

第二次審査 面接審査

※面接の日程については追って該当者に連絡する。

なお、面接のためにかかる旅費・滞在費等は自己負担とする。

11. 提出先

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

秋田大学高等教育グローバルセンター長 宛

※封筒の表に「高等教育グローバルセンター教員応募書類在中」と朱書きし、書留で送ってください。

なお、応募書類は返却しません。

提出された書類はこの採用審査の目的にのみ用いられ、審査終了後、個人情報を守秘し、適切に処理します。

12. 問い合わせ先

秋田大学国際課 kokusaikobo@gipc.akita-u.ac.jp

※問い合わせは電子メールのみとします。件名に「公募」と明記してください。

本学では、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」や、若手女性研究者で学術上優れた研究成果を挙げた研究者を表彰する「優秀女性研究者表彰制度」、若手女性教員に対する研究費支援策を実施しています。

本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、

<http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html> (男女共同参画の取組み)

<http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/> (男女共同参画推進室コロコニ)

をご覧ください。

=====

秋田大学は、「子育てサポート企業」に認定され、  
次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。

=====